

CASBEE® 広島

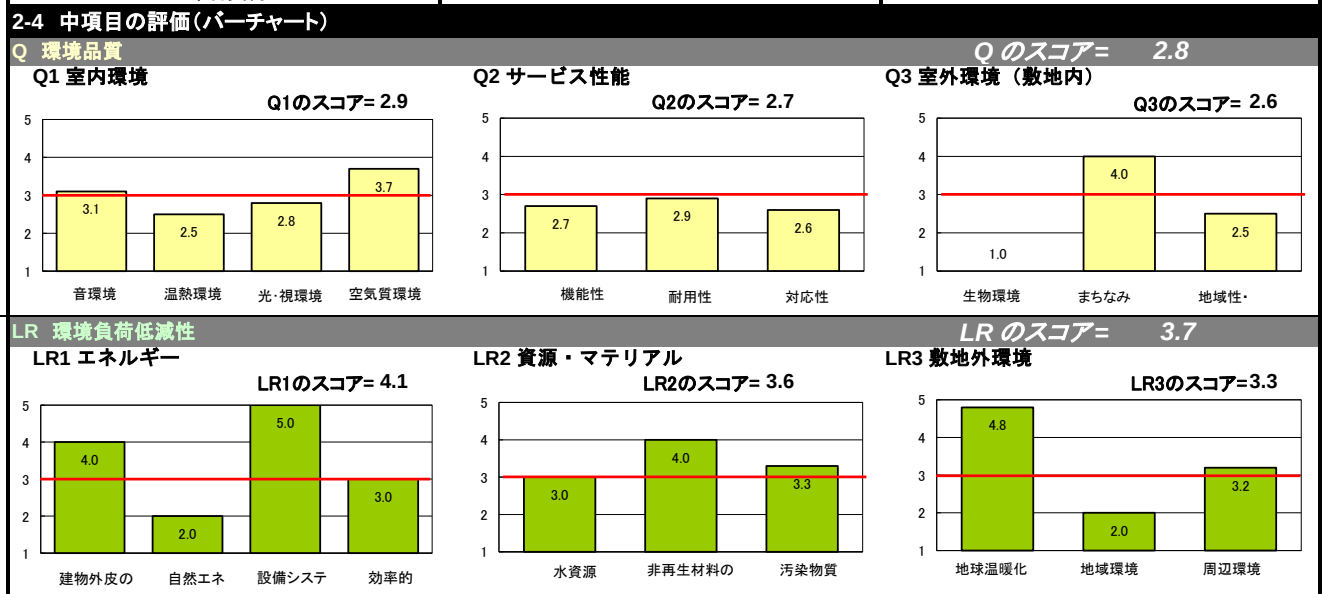
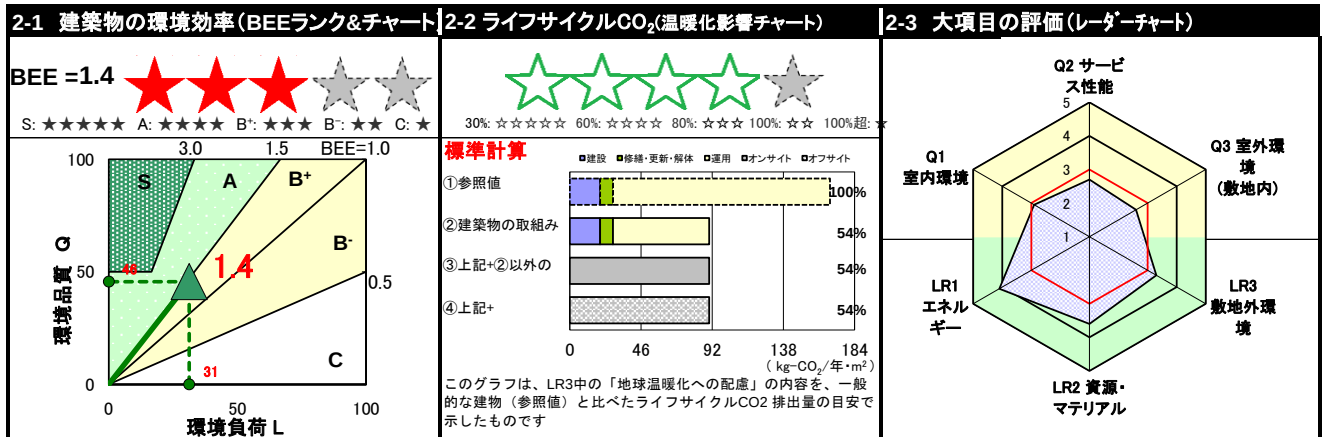
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市西区東観音町 新築工事	階数	地上15F
建設地	広島県広島市西区東観音町3番4	構造	RC造
用途地域	市街化区域、防火地域	平均居住人員	112 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年10月 予定	評価の実施日	2025年1月10日
敷地面積	402 m ²	作成者	久保 由希也
建築面積	188 m ²	確認日	2025年1月10日
延床面積	2,321 m ²	確認者	丸本 泰徳

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.4		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 4.0	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.3	「長寿命化対策」の推進 スコア = 2.9
設計の計画段階に配慮した事項 等級4 / BEIm=0.81 / 躯体と仕上材が容易に分別可能 内装材と設備が錯綜せず、更新の際に、容易に取外し可能 / ライフサイクルCO ₂ 排出率80%	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 床: シートフローリング 張 20年 壁: ビニールクロス 20年 天井: ビニールクロス 30年 給排水配管に長寿命材を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される